

第45期 中間事業報告書

自 平成10年4月1日
至 平成10年9月30日



ゼリア新薬工業株式会社

目 次

株主の皆様へ.....	1
主力製品.....	3
中間貸借対照表.....	4
中間損益計算書.....	5
注記事項.....	6
会社の概況.....	7
取締役及び監査役.....	8
株主メモ.....	裏表紙

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のことと心よりお慶び申しあげます。

当社第45期上半期（平成10年4月1日から平成10年9月30日まで）の営業の概況をご報告申しあげます。

当上半期のわが国経済は、金融機関の相次ぐ経営破綻から株式市況が急落するとともに為替相場は円安基調となり、企業倒産件数は1万件を超えて負債総額が戦後最悪の水準になるなど、景気はさらに悪化してまいりました。

医薬品業界におきましては、昨年9月の健康保険法の改正に伴う患者の自己負担増加による受診抑制の影響が続くなか、本年4月には、3年連続の薬価改正（業界平均9.7%の薬価引き下げ）が実施され、医薬品業界各社の業績に深刻な影響を与えております。

消費低迷が続く厳しい環境のなかで、当社は低成長時代に対応できる企業体質の改善を目指すとともに着実な営業展開を進め、費用や時間の効率的運用を徹底して経営資源の有効活用を図ってまいりました。

この結果、当上半期の売上高は272億5千万円（前年同期比3.6%減）、経常利益は21億5千3百万円（前年同期比28.5%減）、中間利益は13億1千8百万円（前年同期比2.9%増）となりました。

当期の中間配当金につきましては、平成10年9月30日現在の株主様に対して、1株につき5円をお支払いさせていただきます。

次に、主要部門の概況につきましてご報告申しあげます。

（医療用医薬品部門）

当部門におきましては、MR（医薬情報担当者）の資質向上を基盤に、医療機関に対する情報提供を充実させ、さらなる市場構築に努めてまいりました。

内容といたしましては、消化器官系用薬を最重点領域として、抗潰瘍剤H₂ブロッカー「アシノンカプセル」、急性心不全治療剤「ハンブ注射用1000」が大きく伸長し、亜鉛含有抗潰瘍剤「プロマック顆粒15%」も順調に市場浸透してまいりました。

しかしながら、市場競争の激化により、高血圧治療剤「ランデル錠」、鎮痛消炎剤「ペオン錠」、消炎性抗潰瘍剤「マーズレン-S顆粒」は減少を余儀なくされました。

この結果、当部門の売上高は194億6千8百万円（前年同期比5.0%減）となりました。

なお、サントリー株式会社との間で、急性心筋梗塞治療剤「ラノテプラゼ」の販売提携に関する基本合意書を平成10年9月に締結し、発売に向けて準備を進めております。

(一般用医薬品部門)

当部門におきましては、小売市場が一般個店と量販店に2極化が進むなかで、市場動向に対応した製品を開発し販売してまいりました。

昨年健康保険法改正から患者の受診抑制が続いておりますが、今後は国民自らの健康意識の向上によりセルフメディケーションを生活のなかに取り入れていくことが予測されます。このような環境の下で、滋養強壮剤及び代謝性用薬を重点育成品として営業活動に努めてまいりました。

内容といたしましては、「ローヤルゼリー散」、「ハイゼリー散」、「コンドロイチンZ錠」が大幅伸長いたしました。

一方、ドリンク剤、ミニドリンク剤は苦戦を強いられました。

この結果、当部門の売上高は65億7千8百万円(前年同期比0.4%増)となりました。

(研究開発部門)

当部門におきましては、申請中の「ランデル錠」の狭心症と腎実質性高血圧症の効能追加及び40mg錠の剤型追加の承認を本年9月に得ることができました。また、経皮吸収型狭心症治療剤「ミニトラン」は製造承認を、亜鉛含有抗潰瘍剤「プロマック顆粒15%」は胃炎効能追加及び75mg錠の剤型追加をそれぞれ申請中でございます。

臨床開発段階のものとしては、新薬の慢性動脈閉塞症治療剤「Z-335」(開発番号)がフェーズⅠを終了して、フェーズⅡへの準備中でございます。また、「ペオン錠」は急性上気道炎、「ランデル錠」は脳循環改善、「アンサー20注」は子宮頸癌に対する効能追加のための臨床試験を引き続き進めております。

開発中の新薬といたしましては、消化管機能改善剤「Z-338」、膵炎治療剤「Z-203」を臨床試験に向けて研究を進めております。

一般用医薬品については、医療用医薬品の抗潰瘍剤H₂プロロッカー「アシノン」のスイッチO.T.C.の承認に向けて引き続き開発を進めております。

研究開発を取り巻く環境としては、昨年から施行された新G.C.Pの本格的運用が開始されたなかで、医薬品承認審査ハーモナイゼーション国際会議(ICH)の成果として海外臨床データの受け入れ条件が通知されました。当社といたしましても海外での臨床開発を視野においた効率的な研究開発を進めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成10年12月

代表取締役社長 伊部 幸顕

主力製品

医療用医薬品

種 別	製 品 名
消 化 器 官 用 薬	アシノンカプセル (150、75) プロマック顆粒15% マーズレン - S顆粒
中 枢 神 経 系 用 薬	ペオン錠80
循 環 器 官 用 薬	ランデル錠 (10、20) ハンブ注射用1000
血 液 及 び 体 液 用 薬	アンサー20注
医 療 用 具	アピテン

一般用医薬品

種 別	製 品 名
滋 養 強 壮 剤	ローヤルゼリー散 ハイゼリー散 マリオンカルシウム ゼリアカルシウム液
代 謝 性 用 薬	ハイゼリー B 強力ローヤルゼレント B ゼリアス (V5、V10) 新ハイゼリーエース 新ヘパリーゼプラス コンドロイチン Z S錠
中 枢 神 経 系 用 薬	セピーゴールド (カプセル、顆粒)
健 康 食 品	新健康習慣

中間貸借対照表 (平成10年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	34,854,570	流動負債	23,963,660
現金及び預金	3,870,867	支払手形	5,530,422
受取手形	3,940,107	買掛金	3,691,654
売掛金	20,793,783	短期借入金	7,180,000
有価証券	350,220	1年以内返済予定の長期借入金	1,341,600
製品及び商品	2,475,671	1年以内償還予定の社債	100,000
半製品及び仕掛品	1,150,802	未払金	1,549,719
原材料及び貯蔵品	1,164,330	未払法人税等	1,541,307
未着品	602,101	未払事業税等	433,289
前渡金	271,638	未払消費税等	276,746
前払費用	102,959	未払費用	148,966
その他の流動資産	281,863	預り金	53,862
貸倒引当金	149,776	賞与引当金	1,525,020
固定資産	18,379,034	返品調整引当金	176,802
有形固定資産	15,304,543	売上割戻引当金	290,204
建物	5,839,692	その他の流動負債	124,066
構築物	341,818	固定負債	4,566,395
機械装置	1,358,075	長期借入金	1,847,700
車両運搬具	13,061	退職給与引当金	2,443,740
工具器具備品	288,115	役員退職慰労引当金	200,315
土地	7,463,779	その他の固定負債	74,640
無形固定資産	667,454	負債合計	28,530,056
販売権	417,741	(資本の部)	
特許実施権	216,145	資本金	6,593,398
その他の無形固定資産	33,566	法定準備金	7,045,840
投資等	2,407,036	資本準備金	5,397,490
投資有価証券	1,193,685	利益準備金	1,648,349
敷金及び保証金	593,568	剰余金	11,064,309
長期前払費用	135,435	任意積立金	9,459,000
その他の投資	489,473	別途積立金	9,459,000
貸倒引当金	5,127	中間未処分利益	1,605,309
資産合計	53,233,604	(うち中間利益)	(1,318,068)
		資本合計	24,703,547
		負債及び資本合計	53,233,604

中間損益計算書 (平成10年4月1日から平成10年9月30日まで)

(単位：千円)

科 目	金	額
(経常損益の部)		
営業損益の部		
営業収益		
売上高		27,250,667
営業費用		
売上原価	12,572,755	
返品調整引当金戻入額	38,562	
販売費及び一般管理費	12,138,569	24,672,762
営業利益		2,577,904
営業外損益の部		
営業外収益		
受取利息及び配当金	82,646	
その他の営業外収益	60,247	142,893
営業外費用		
支払利息	103,030	
社債利息	1,650	
有価証券売却損	240,375	
その他の営業外費用	222,666	567,722
経常利益		2,153,076
(特別損益の部)		
特別利益		
投資有価証券売却益	668,960	
固定資産売却益	141	
貸倒引当金戻入額	21,241	690,342
特別損失		
固定資産除却損		2,773
税引前中間利益		2,840,645
法人税及び住民税		1,522,576
中間利益		1,318,068
前期繰越利益		287,240
中間未処分利益		1,605,309

注記事項

(中間貸借対照表注記)

- 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。
- 子会社に対する債権及び債務

短期金銭債権額	738,677千円
短期金銭債務額	36,960千円
- 有形固定資産の減価償却累計額 13,586,075千円
- その他の流動資産には、自己株式22,309千円を含めて記載しております。
- その他の投資には、子会社株式148,398千円を含めて記載しております。
- 中間貸借対照表に計上した固定資産のほか、リース契約により使用している重要な固定資産として電子計算機器、営業用車両等があります。
- 重要な外貨建負債

買掛金	805,289千円
	(5,906千米ドル)
- 担保に供している資産

定期預金	125,000千円
有形固定資産	4,390,323千円
投資有価証券	244,009千円
- 保証債務 394,052千円
- 1株当たり中間利益 27円21銭

(中間損益計算書注記)

- 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。
- 子会社との取引高

売上高	818,955千円
仕入高	240,965千円
営業取引以外の取引高	10,694千円

会社の概況 (平成10年9月30日現在)

商号：ゼリア新薬工業株式会社
本社：東京都中央区日本橋小舟町10番11号
設立年月日：昭和30年12月22日
資本金：6,593,398,500円
授權株式総数：120,000,000株
発行済株式総数：48,430,173株
従業員数：1,477名（臨時従業員等は含まれておりません。）
主要な事業内容：各種医薬品などの製造並びに販売

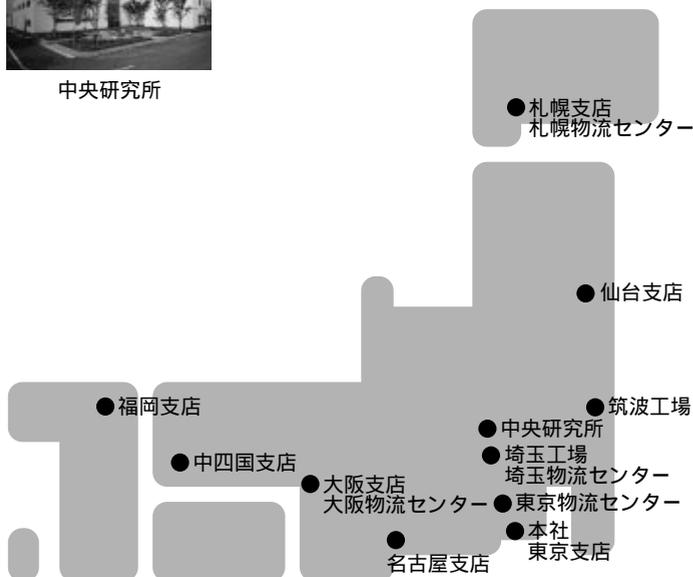
主要な事業所：



中央研究所



埼玉工場



筑波工場

取締役及び監査役（平成10年9月30日現在）

代表取締役社長	伊 部 幸 顕
専 務 取 締 役	藤 井 信 信
常 務 取 締 役	林 田 雅 博
常 務 取 締 役	佐々木 耕 治
取 締 役	大 野 晃
取 締 役	今 村 利 久
取 締 役	福 井 幸 夫
取 締 役	岩 隈 建 男
取 締 役	稲 垣 哲 也
取 締 役	松 井 優 之
取 締 役	徳 田 直三郎
取 締 役	浜 野 峻 至
取 締 役	福 山 厚
取 締 役	岩 崎 和 男
取 締 役	株 橋 春 樹
常 勤 監 査 役	小 寺 鉄 生
常 勤 監 査 役	藤 部 好一郎
監 査 役	新 庄 勝 助

（注） 監査役新庄勝助は、「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役であります。

株主メモ

決 算 期	3月31日
利 益 配 当 金 受領株主確定日	3月31日
中 間 配 当 金 受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	6月下旬
公 告 掲 載 新 聞	日本経済新聞
名義書換代理人	〒104-8345 東京都中央区京橋一丁目7番1号 中央信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 所	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央信託銀行株式会社証券代行部 ☎03-3323-7111(代)
同 取 次 所	中央信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本支店、出張所